

平成 30 年 1 2 月 3 日



調布市立神代中学校学校便り

『むらさき』

1 2 月号

<http://www.chofu-schools.jp/jindaichu>

『友は宝』

校長 高橋 剛三

調布市では12月を「いのちと心の教育月間」としています。本校では、17日(月)5校時に、『生命尊重』を題材とした道徳授業の公開をおこないます。保護者の皆様、ぜひ御参観ください。

先月、朝礼で「中学校時代の友達を大切に」という話をしました。これは、中学校での仲間は同じ地域で生活していて、割合大人になってからもすぐに連絡を取り合うことができる環境にあるからです。現在、携帯電話の普及により、いつでも多くの人と手軽に連絡を取ることができますが、大切な相談事や悩みごとは相手の顔を見てゆっくりと話し合うことが必要です。相談したいと思った時に、気軽に相談できる友人や信頼できる友達が近くにいれば安心です。それには中学時代に仲間を作っておくことが大切です。

将来に渡って相談できる、信頼のできる関係を築くには時間がかかりますが、まずは友達づくりからです。友達や仲間が欲しいという気持ちは皆同じです。友達をつくるには、まず自分から行動を起こすことが大切です。自分と気の合いそうな人や席の近くの人などに声を掛けてみましょう。話す勇気や話題がなければ、挨拶だけでも大丈夫です。全てはそこから始まります。

どんな人と友達になりたいですか？と問われたら、私なら「優しい心の持ち主」と答えます。では優しい人とはどんな人でしょうか。道でお年寄りの方が重たい荷物を持っていたら「荷物をお持ちしましょうか」と声を掛けたり、電車では席を譲ったり。または友達が困っていたり、寂しそうにしていたら、「何かあったの」と声を掛けたり、相手の立場に立って行動できる『思いやりの心』をもつ人や、日々の生活の中で、些細な事でも誰かに力を貸してもらったら「ありがとう」という言葉を素直に伝えられる『感謝の心』をもつ人だと思います。

自分が優しい友達を増やしたいと思う時、周りの人もそんな優しい心を求めているはずです。自分自身が日ごろから『思いやりの心』と『感謝の心』を育てていれば、自然と気軽に話せる仲間が出来ていく事でしょう。

周りに流されることなく意思をもって行動し、自分の心に優しさが自然と備わる事を期待しています。そして、何年後かに相談できる仲間達となるであろう隣人を大切にしてください。

◇ 今月の予定

日	曜	予 定
1	土	
2	日	
3	月	学年朝礼 三者面談 45分授業
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	全校朝礼 安全指導
11	火	専門委員会
12	水	
13	木	②薬物乱用防止教室 合同学習発表会リハーサル
14	金	合同学習発表会 10組
15	土	
16	日	
17	月	道徳授業公開日・弁当 ①移動教室保護者会
18	火	避難訓練
19	水	
20	木	給食（終）
21	金	大掃除
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	終業式
26	水	冬季休業日（始）
27	木	
28	金	
29	土	閉庁日（3日まで）
30	日	
31	月	

自転車交通安全教室

11月15日（木）自転車交通安全教室をおこないました。初めに調布警察から自転車を運転する時のルール説明がありました。その後にスタントマンによる自転車と車の接触事故の再現を見学しました。どのような場面で事故が起こるのか、危険性を教えていただきました。その中でも、車が曲がる時に自転車が巻き込まれる、内輪差による事故が危険であることを学習しました。自転車の乗り方については、携帯電話を利用しながら・傘をさしながらの片手運転が交通違反になることも学びました。本校でも多くの生徒が自転車を利用しています。今回、学んだことを教訓にして安全運転を心掛けてほしいと思います。



オリンピック・パラリンピック教育

11月22日（木）オリンピック・パラリンピック教育の一環として、パラサイクリストの石井雅史選手をお招きし、講演会を実施しました。石井選手は以前、競輪選手として活躍されていましたが、練習中に事故に遭われました。ヘルメットを着用していたので、一命は取り留めたものの、言語障害や左足の麻痺などの後遺症が残りました。その後、石井さんはパラサイクルに転向、努力を重ね世界選手権で世界記録を樹立され、北京のパラリンピックでは金・銀・銅メダルを獲得されました。

辛い状況の中、家族や仲間の方を支援に、ご自身が不屈の精神のもとトレーニングに励み、見事に復活を成し遂げられた体験談は胸を打ちました。体験談をうかがい、ヘルメット着用の重要性も教えていただきました。



ボランティア活動

11月25日（日）に上ノ原地区防災訓練がおこなわれました。本校から21名の生徒がボランティアで参加しました。暗闇体験やぞうり作り等の説明をしました。防災訓練のお手伝いを通じて、地域の方々との交流を深めることができました。

